



随 時

岡山市広報連絡資料

令和8年9月25日

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発 生 日

発生 令和8年9月16日(水) 速報 令和8年9月25日(金)

2 患 者 数

1名 (男、幼児)

3 概 要

(1)経 過

- 9月16日(水) 患者(岡山市)は、腹痛及び泥状便の症状を呈した。
- 9月17日(木) 患者は水様便の症状を呈し、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 9月18日(金) 患者は血便の症状を呈し、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
同日、岡山市内医療機関(病院)へ入院。
- 9月21日(月) 患者は溶血性尿毒症症候群と診断され、岡山市内医療機関(病院)へ転院。
- 9月24日(木) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるベロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者は入院中であり、症状は継続中である。
- ・感染源は不明。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和8年1月1日から
岡 山 市	26人
県内(岡山市を除く。)	51人
県 内 合 計	77人

(岡山市の前年同時期の発生状況:20人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は4月27日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 宮井・石原 直通086-803-1251 内線29652